

余力の運用規程等説明会および 取引規程等説明会のご案内について

2022年9月26日
送配電網協議会
電力需給調整力取引所

1. 余力の運用規程等説明会のご案内について

2. 取引規程等説明会のご案内について

【その他1】需給調整市場における2022年度の取引状況について

【その他2】9/14,9/15需給調整市場システムの障害発生の
経緯について

- 2024年度以降、容量提供事業者は容量市場で落札された調整機能を有する電源について、余力活用に関する契約を一般送配電事業者と締結する必要がある。
- 余力活用に関する契約にむけて、余力の運用、精算等に関する事項について定めた全国共通の「余力の運用規程」を制定することから、事業者向け説明会（オンラインweb説明会）および意見募集を以下のとおり実施予定。

- 開催方法：オンラインweb説明会
- 開催日時：12月9日AM
- 内容説明：余力活用の概要、契約手続き、運用方法、精算方法など
- 公表時期：11月25日
- 意見募集：11月25日～12月23日

- ※ 事業者向けの説明会の開催方式は、新型コロナウィルスの感染防止対策等を踏まえ、オンラインweb説明会とする予定
- ※ 余力の運用規程等は、調整機能を供出していただく事業者様に理解を深めていただくことを目的に、事前に公表の上、説明会前に意見・質問を募集し、解説を行う予定

- 2022年度の三次調整力①取引開始に際しては、全国共通の取引規程を制定し、事業者向け説明会（オンラインweb説明会）および意見募集を実施した。
- 2024年度の一次～二次②の取引開始や、2023年度のインボイス制度導入に際しても同様に、事業者説明会（オンラインweb説明会※）および意見募集を以下のとおり実施予定。

- 開催方法：オンラインw e b 説明会
- 開催日時：12月9日PM
- 内容説明：取引規程等の改定内容、新商品の事前審査、アセスメント、運用方法に焦点をあて説明
- 公表時期：11月25日
- 意見募集：11月25日～12月23日
- 主な変更点
 - 2024年度以降の需給調整市場取引
 - ✓ 新商品（一次調整力～二次調整力②）の取引開始に向けた対応
 - ✓ 調整力公募の廃止および余力活用に関する契約の開始に伴う対応
 - ✓ ポジアグリの三次調整力①の取引開始に伴う対応
 - 2023年度以降の需給調整市場取引
 - ✓ K J Cの演算周期の5分化対応
 - ✓ インボイス制度導入に伴う対応

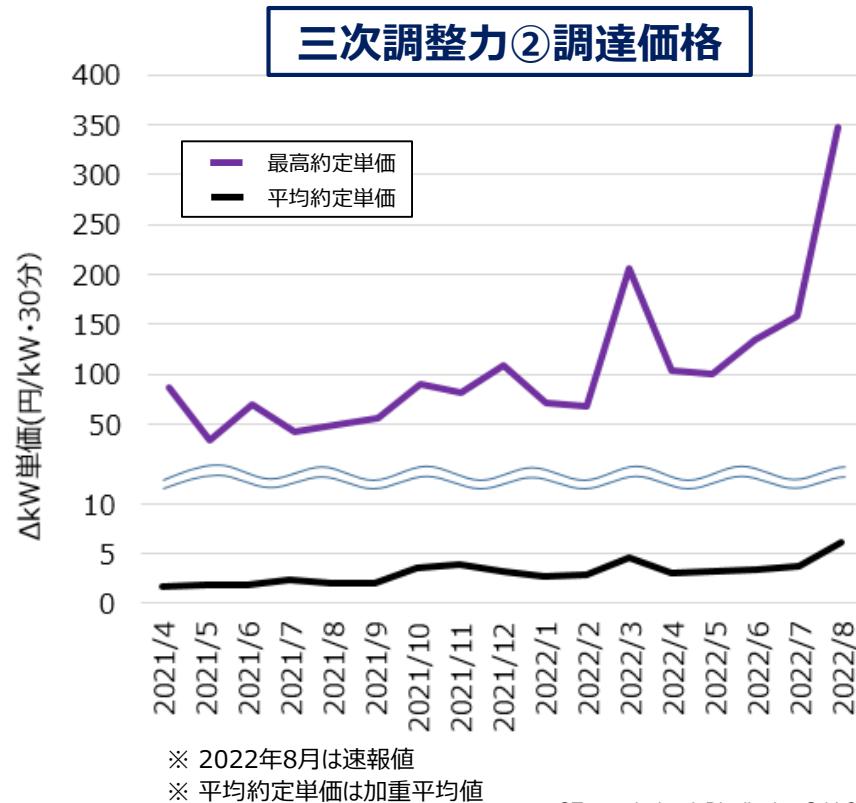
※ 事業者向けの説明会の開催方式は、新型コロナウィルスの感染防止対策等を踏まえ、オンラインweb説明会とする予定

※ 取引規程等は、調整力を供出していただく事業者様に理解を深めていただくことを目的に、事前に公表の上、説明会前に意見・質問を募集し、解説を行う予定

【その他1】需給調整市場における2022年度の取引状況について

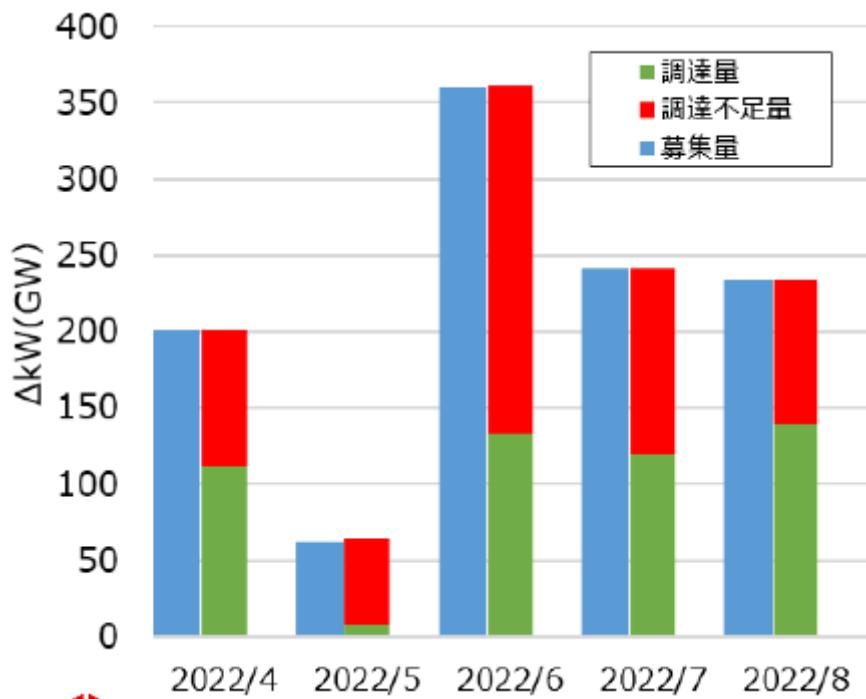
送配電網協議会

- 一般送配電事業者においては、2021年度に開始した複数気象モデルの導入に加え、2022年4月～共同調達、7月～アンサンブル予測の導入といった取り組みを開始しており、三次調整力②の募集量は、前年同月と比べ減少傾向にある。（4月～8月平均▲15%）
- 昨年来、世界的に燃料価格が高騰していることを背景に、調達価格は上昇傾向にある。
※ 需給調整市場における入札価格は、「需給調整市場ガイドライン」による
- 送配電網協議会ホームページにおいては、日々の取引実績の公表に加え、入札促進の観点から、三次調整力②の使用率等も公表している。



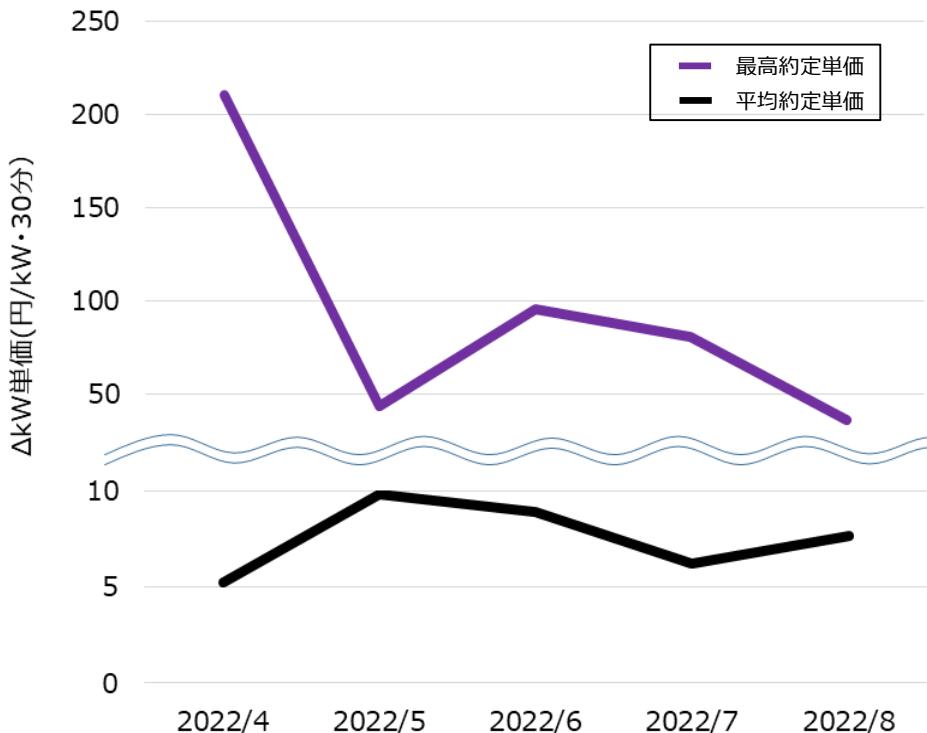
- 2022年4月から三次調整力①の運用を開始しているが、調達不足の継続に加え、平均約定単価が5円～10円/ $\Delta\text{kW} \cdot 30\text{分}$ で推移しており、調達価格も高止まり傾向にある。
- 入札量の増加に向けて、アセスメントの見直し、週間取引時期の変更について、国・広域機関において議論されているため、一般送配電事業者としても引き続き、協力して取り組んでいく。

三次調整力①調達量



※ 2022年8月は速報値

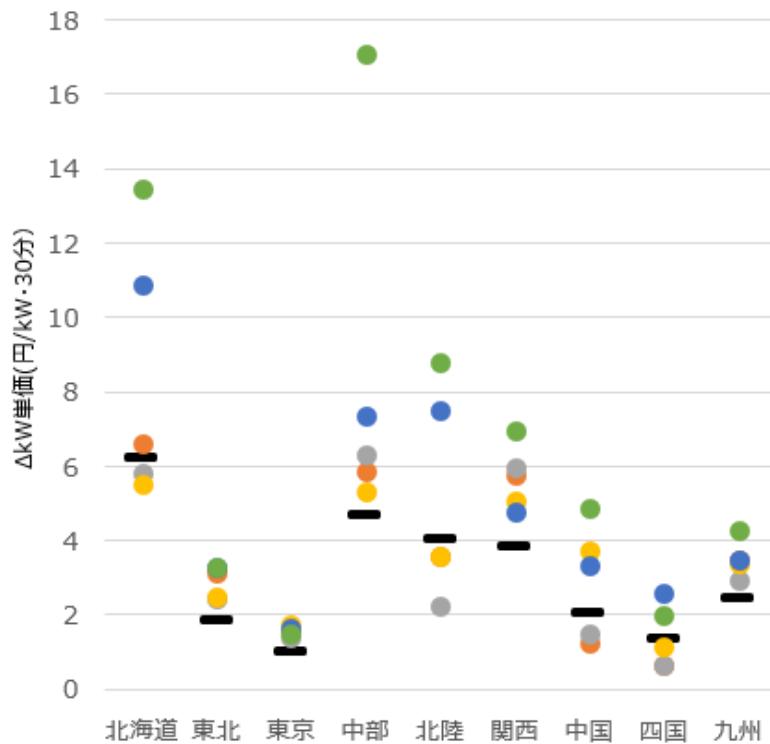
三次調整力①調達価格



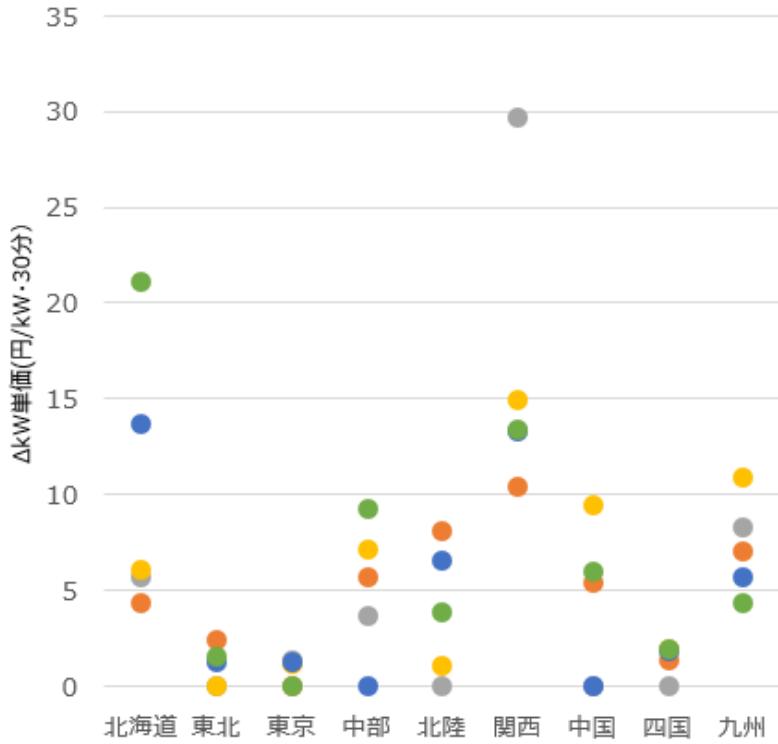
※ 2022年8月は速報値
※ 平均約定単価は加重平均値

- 一部のエリアにおいて、これまでの平均的な約定単価を大きく上回る値を付けていることから、単価の妥当性等について、関係各所との連携を図っている。

三次調整力②平均約定単価
(エリア別月別分布)



三次調整力①平均約定単価
(エリア別月別分布)



■ 2021年度(三次調整力②のみ) ● 2022年4月 ● 2022年5月 ● 2022年6月 ● 2022年7月 ● 2022年8月

※ 2022年8月は速報値
※ 平均約定単価は加重平均値

【その他2】9/14,9/15需給調整市場システムの障害発生の経緯について

電力需給調整力取引所

9/14,9/15需給調整市場システムの障害発生の経緯について 10

障害①	発生日時	9/13 22:00～9/14 25:00	
	障害内容	TSO中給との調整単価のデータ連携において一部エリアの一部時間帯にてエラーが不規則発生 【障害①】	
対応A	発生原因	DBサーバで稼働中の汎用DBソフトのメモリ割当エラー（共有プール枯渇）	
	実施日時	9/14 13:00頃	この時点での有効な手段と判断し実行したが、 障害①は解消していないことが後に判明
障害②	対応内容	当該メモリの再起動	
	発生日時	9/14 14:00 三次② 9/15受け渡し分の約定処理時	
対応B	障害内容	広域機関システムからの連系線空容量受信エラーにより エリア内約定 を実施【障害②】	
	発生原因	メモリ割当エラーを起因とした 広域機関送受信プロセス の起動失敗	
対応C	実施日時	9/14 22:00～25:00	この時点で 障害①は解消 したが、 障害②は解消していないことが後に判明
	対応内容	メモリだけでは不十分として DBサーバを再起動	
週末（9/17～19）	発生日時	9/15 14:00 三次② 9/16受け渡し分の約定処理時	
	障害内容	広域機関システムからの連系線空容量受信エラーにより エリア内約定 を実施【障害②】	
今後の対応	発生原因	広域機関送受信プロセスが9/14の起動失敗状態を継続	念のため準備していた 手動リカバリ要求も無効
	実施日時	9/15 22:00～23:00	
対応C	対応内容	広域機関送受信プロセスが停止していることを突き止め プロセスを再起動	
		9/16取引に備え、広域機関システムと事前に対向試験実施	障害②解消
9/17～19のリカバリ体制強化し、9/16以降の取引きは平常通り実施			
今後の対応	対応事項	MMSベンダならびに汎用DBソフト会社による「メモリ割当エラーが発生した根本原因の調査」を継続中	